

科目コード	科目名	担当者	単位	科専攻	開講期	必・選
KLI-0-L-2	紀の国の文学		2	全科	後期	選択必修
授業の概要	和歌山県に関連する文学作品等を鑑賞し、学習すると共に、その文学作品等が舞台となった地域の文化・歴史・風土及び周辺環境を理解する。授業では様々な資料を使って説明する。					
授業の目標	和歌山県に関連する文学作品等を鑑賞、理解する学習を通して、郷土和歌山に対して一層の親近性、愛着、誇る心等を養う。					
学習成果の区分		学生の到達目標				
◎	知識・理解	和歌山県の有する文学的風土を理解することができる。				
○	論理的思考力・問題解決力	郷土の文学的風土を自然や歴史性に関連付けて理解することができる。				
△	自己管理能力	学習意欲を持って積極的に授業に取り組むことができる。				
△	社会的責任	地域の伝統行事、歴史的事実、自然環境に関心を持つことができる。				
回	授業のテーマ及び内容	8	古典文学（近世）の中の和歌山 ⑦松尾芭蕉等の句碑から			
1	オリエンテーション 授業の進め方と全体の概要、評価についての説明	9	民話、伝説、昔話、縁起物等の中の和歌山			
2	古典文学（古代）の中の和歌山 ① 「古事記」「日本書紀」等に登場する和歌山	10	和歌山方言について			
3	古典文学（古代）の中の和歌山 ② 万葉集における「和歌の浦」を中心に	11	明治以降の文学における和歌山 ① 夏目漱石を中心に			
4	古典文学（古代）の中の和歌山 ③ 「いわゆる紀伊万葉」を中心に	12	明治以降の文学における和歌山 ② 佐藤春夫を中心に			
5	古典文学（中世）の中の和歌山 ④ 平家物語を中心に	13	昭和の文学における和歌山 有吉佐和子を中心に			
6	古典文学（中世）の中の和歌山 ⑤ 西行と和歌山について	14	近現代の文学における和歌山 和歌山出身の作家等について			
7	古典文学（中世）の中の和歌山 ⑥ 中世文学における和歌山について	15	紀の国の文学のまとめ			
成績評価方法（観点別）						
学習成果		◎	○	△	△	評価の割合（%）
成績評価方法						
期 末 試 験		50				50%
課 題 ・ 小 テ ス ト 等			10	5	5	20%
受講態度・授業への参加度			20	5	5	30%
その他（自由記述）						
評 価 の 割 合 （ % ）		50%	30%	10%	10%	100%
教 科 書	使用しない。そのつど資料を配付する。					
参 考 書	授業中に指示					
授 業 外 の 学 習 方 法	授業のキーワードを予告するので、ネット検索や図書館で調べて授業に臨むこと。冬休みには課題レポートを課す。					
免 許 ・ 資 格						
地 域 に 関 す る 学 習	該当あり					
備 考						